

令和3年度 第1回菊川市環境審議会 次第

令和3年9月30日(木) 書面開催

- 1 菊川市環境審議委員の委嘱及び会長・副会長の決定

資料1

別紙1

- 2 【報告1】第2次菊川市環境基本計画の進行状況（令和2年度分）について

資料2

別紙2

- 3 【協議1】菊川市ゼロカーボンシティ宣言（菊川市地球温暖化実行計画（区域施策編）の策定）について

資料3

別紙3

1 菊川市環境審議会委員の委嘱及び会長副課長の決定について **資料1** **別紙1**

委員の皆様には委嘱状をお送りします。委嘱期間は令和3年4月1日から令和5年3月31日の2年間となりますのでよろしくお願いいたします。また、委員名簿（資料1）を併せてお送りします。肩書などの修正がある場合は、事務局までご連絡ください。

※新委員について

No.15の県環境政策課が人事異動により変更がありました。

それ以外の委員は、前環境審議会委員と同じになっております。

環境審議会の会長・副会長を委員の互選で決定する必要があります。事務局案として、会長に「平井一之」様、副会長に「堀守夫」様と考えています。

決をとりますので、別紙1に記入の上、事務局まで提出をお願いします。

2 【報告1】第2次菊川市環境基本計画の進行状況について **資料2** **別紙2**

令和2年度分を取組状況、数値目標、重点施策の3点を報告書としてまとめました。

内容について、質問などがありましたら、別紙2に記入の上、事務局まで提出をお願いします。

3 【協議1】菊川市ゼロカーボンシティ宣言について **資料3** **別紙3**

近年、地球温暖化が原因とみられる異常気象により、国内において甚大な災害が発生しています。2015年に合意されたパリ協定では、「平均気温上昇の幅を2度未満とする」目標が国際的に広く共有されました。さらに2018年に公表されたIPCC（国連の気候変動に関する政府間パネル）の特別報告書では、「気温上昇を2度よりリスクの低い1.5度に抑えるためには、2050年までにCO2排出量をゼロにすることが必要」とされています。

このような中、菊川市においても2050年二酸化炭素実質排出ゼロを目指す必要があるため、令和4・5年度にかけて「地球温暖化対策実行計画（区域施策編）」を新たに策定したいと考えております。この計画は「地球温暖化対策の推進に関する法律」にて位置付けられており、温室効果ガス排出量の抑制等を推進する計画で、市全体の温室効果ガス排出量の削減目標の設定をするものです。この計画内にゼロカーボンシティ宣言を明記し、2050年二酸化炭素実質排出ゼロを目指していきたいと考えております。参考として、令和3年8月末時点の二酸化炭素排出実質ゼロ表明（ゼロカーボンシティ宣言）は、静岡県内35市町のうち、13市となっております。

ご意見などがありましたら、別紙3に記入の上、事務局まで提出をお願いします。

令和3・4年度 菊川市環境審議会委員名簿

		所 属	職 名	氏 名
1	委員	(一社)静岡県環境資源協会	専務理事	平井一之
2	委員	NPO法人里山再生クラブ	代表	堀 守夫
3	委員	菊川市環境衛生自治推進協議会	会長	酒井幸寛
4	委員	菊川市農業委員会	会長	橋本輝夫
5	委員	菊川市緑化推進協議会	会長	鈴木勝章
6	委員	菊川市商工会	副会長	松下知生
7	委員	フジオーゼックス(株)	人事総務部安全環境グループ参事	坂田 剣
8	委員	遠州夢咲農業協同組合	常務理事	村松正一
9	委員	中部電力パワーグリッド(株)掛川営業所	所長	佐藤 剛
10	委員	地球温暖化防止活動推進員		大橋芳廣
11	委員	エコアクション21審査人		池谷伸兒
12	委員	グローバルデザインスクール(株)		村田和美
13	委員	静岡県地球温暖化防止活動推進センター	センター次長	服部乃利子
14	委員	国土交通省浜松河川国道事務所	調査課長	船戸総久
15	委員	静岡県くらし・環境部環境局	環境政策課 課長代理	新居一馬

委任期間：令和3年4月1日～令和5年3月31日

※敬称略

菊川市環境基本条例第22条による委嘱

菊川市環境審議会の会長、副会長の互選について

菊川市環境審議会委員 _____

↑ 記名をお願いします。

会長 平井一之、副会長 堀守夫 について

	↓いずれか○を付けてください
了承する。	
了承しない。	

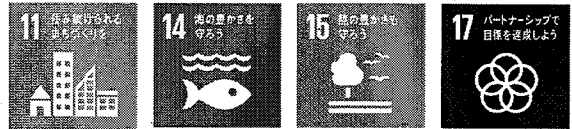
令和3年10月8日（金）までに、同封の返信用封筒にて、ご返送くださるようお願いしま
す。

第 2 次菊川市環境基本計画
令和 2 年度進行状況について

第 2 次菊川市環境基本計画（令和 2 年度～令和 6 年度）
～目指すべき環境像：豊かな自然と住みよい環境を次世代につなぐまちきくがわ～

1 取組内容

環境目標：1 【自然環境】自然を守り育てるまち



基本方針：1 自然環境の保全

施策の基本的方向：(1) 森林・里山の保全

- 行政の取り組み：① 森林・里山の適正な保全と管理
② 里山保全の促進

	実施内容	担当課
①	森林整備計画に基づく適切な森林管理の実施 森林計画管理法に基づいた経営管理を実施するための事前調査	農林課
②	森の力再生事業実施に向けた地元調整	農林課

施策の基本的方向：(2) 動植物の保護・保全

- 行政の取り組み：① 希少な動植物の保護・保全
② 鳥獣保護や有害鳥獣対策の推進
③ 外来種の拡大防止

	実施内容	担当課
①	希少な傷病鳥獣の保護（アオバト 1 件）	農林課
①	天然記念物死亡の届出を県に提出（カモシカ 2 件）	社会教育課
①	河川浚渫工事の実施（市内 9 か所）	建設課
①	環境アセスメントに該当する事業は無かった	環境推進課
②	鳥獣被害防止対策（電気柵設置者への資材費補助、猟友会への有害鳥獣捕獲委託、箱わなの貸出）の実施 市鳥獣被害防止計画の更新（令和 3～5 年度計画）	農林課
③	ジャンボタニシ駆除（3190.01k g） ジャンボタニシ駆除量の市HP 情報発信	農林課
③	人体に有害な外来生物情報は無かった 環境アセスメントに該当する事業は無かった	環境推進課

施策の基本的方向：(3) 農地の保全

- 行政の取り組み：① 農業振興地域整備計画の推進
② 自然と共生する農業、集落環境の整備の促進
③ 優良農地の確保や活用

	実施内容	担当課
①	農業振興地域整備計画定期見直しの実施	農林課
②	多面的機能交付金活動を実施した 9 団体（上倉沢千榎保存会など）への補助	農林課

③	新規有休農地となった農業者に対して調査を実施	農林課
③	茶生産者1組織と1.4haの茶園集積を実施 茶草場管理作業体験の実施	茶業振興課

基本方針：2 自然とのふれあいの推進

施策の基本的方向：(1) 自然環境保全活動の推進

行政の取り組み：① 市民による棚田の保全と育成

② 市民による里山保全

③ 自然や農業を体験できるエコツーリズムの促進

	実施内容	担当課
①	イベント時の冷茶サービスは新型コロナ感染症対策により中止（ペットボトルにてお茶を配布） 指定棚田地域の指定 指定棚田地域振興活動計画の認定完了	農林課
①	イベントカレンダーや観光パンフレットへの情報掲載 民間観光情報誌などへの情報発信の実施	商工観光課
②	稲刈りイベントへの参加・運営補助	農林課
②	里山づくり活動の竹伐採体験セミナーへ市職員及び菊川東中学生2名が参加	環境推進課
③	ほたるが繁殖できる良好な自然環境の保全、回復等を図るため、捕獲申請に係る目的や内容を確認（コロナ禍により地域のほたる鑑賞会が中止となったため、市による情報発信は行わなかった）	商工観光課
③	小笠高校が実施した「小さな収穫祭」の支援（その他事業はコロナ禍により中止）	農林課
③	「株つきの丘」に業務委託をして、河城・小笠北小学校にて食育体験事業を実施	学校教育課

環境目標：2 【生活環境】安全安心で快適なまち



基本方針：1 菊川の水質保全

施策の基本的方向：(1) 生活・工業排水対策の取り組み

- 行政の取り組み：① 下水道・合併処理浄化槽などの整備の推進
 ② 下水道への接続の啓発
 ③ 浄化槽の保守点検や法定検査の周知
 ④ 水質の監視の徹底

	主な実施内容	担当課
①	下水道供用開始（堀之内、半済、加茂地区の計 7.8ha） 下水道未接続世帯（40 戸）への個別訪問の実施 浄化槽設置事業費補助金 138 基 47,629 千円	下水道課
②	浄化槽補助制度や減免制度を広報誌等で周知	下水道課
③	浄化槽設置届提出時に浄化槽保守点検、法定検査の契約書を確認 浄化槽設置者 160 人に対して維持管理方法などの資料を配布	下水道課
④	菊川市小笠環境対策協議会の書面開催（5月） 臭気対策協議会の書面開催（8月）	環境推進課

施策の基本的方向：(2) 水質浄化への取り組みと啓発

- 行政の取り組み：① 家庭でできる生活排水対策の普及徹底
 ② 市民による河川の水質調査実施

	主な実施内容	担当課
①	アースキッズ事業の実施（牧之原小学校 4 年生 4 人） 水生生物調査の実施（3 団体 104 人） 水の出前講座の実施（3 小学校 4 年生 130 人）	環境推進課
②	水生生物調査の実施（7/26、8/1、10/2）	環境推進課

施策の基本的方向：(3) 水辺環境の保全と整備

- 行政の取り組み：① ため池の保全
 ② 河川愛護事業の推進

	主な実施内容	担当課
①	ため池 9 か所の耐震工事实施（内 1 か所の耐震工事完了）	土地改良課
②	リバーフレンドシップ制度加入に向け、1 企業・1 自治会と調整中	建設課

基本方針：2 快適な生活環境の確保

施策の基本的方向：(1) 環境負荷の小さい交通の利用促進

- 行政の取り組み：① 主要幹線道路における渋滞緩和対策の推進
② エコドライブの促進

	主な実施内容	担当課
①	掛川浜岡線小笠バイパス内、市道赤土高橋線山切工事（L = 32.2m）の実施	建設課
①	青葉通り嶺田線測量設計（小松洗橋橋梁設計）の実施	都市計画課
②	ふんわりアクセル、アイドリングストップの周知	環境推進課
③	コミュニティバスの時刻表配布 コミュニティバス乗換案内などの市HP掲載	環境推進課

施策の基本的方向：(2) 健康被害防止の徹底と指導

- 行政の取り組み：① 大気汚染対策の推進
② 悪臭対策の推進
③ 騒音・振動対策の推進
④ 土壌や地下水汚染対策の推進
⑤ 有害化学物質対策の推進

	主な実施内容	担当課
①	県と連携し、大気汚染防止による事業所への指導（3事業所） 各種警報の発令（光化学オキシダント0件、PM2.5注意喚起0件）	環境推進課
②	臭気モニターの実施（5自治会19名） 野焼き防止の啓発（環境日より4・12月） 野焼き苦情への対応・指導	環境推進課
③	道路パトロールの実施し、騒音・振動を軽減（異常個所の発見・修復）	建設課
③	騒音などの苦情発生時には速やかに現場に駆け付け指導 騒音調査業務委託結果を県に提出	環境推進課
④	県と連携し、水質立入検査の実施（5事業所）	環境推進課
④	農協と連携して農薬の適正使用の周知を実施	農林課
④	圃場に土壌中の無機窒素センサーを設置、データを把握し 管内茶農家に情報発信	茶業振興課
⑤	県と連携し、有害物質使用工場への立入検査を実施（8事業所）	環境推進課

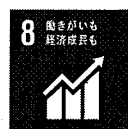
基本方針：3 みどり豊かな空間の創造

施策の基本的方向：(1) 自然豊かな公園・緑地の確保

- 行政の取り組み：① 自然公園の適正保全と活用
② 緑の潤い空間の創造と育成

	主な実施内容	担当課
①	県立自然公園条例に基づく許可行為に係る届出の受理・進達 県立自然公園内の県指導員による巡回の実施	商工観光課
①	桜の保護・保存（火剣山・横地城） 横地城松くい防除の実施	農林課
②	菊川市体育協会への管理委託（和田公園、菊川公園、菊川運動公園） 12自治会等による公園の維持管理	都市計画課
②	駅前広場、さくる広場の維持管理	建設課
②	農村公園5か所の維持管理	農林課
②	蓮池公園指定管理業務の実施（令和元年から5年度まで）※ 小菊荘を含む	商工観光課
②	塩の道公園の維持管理	社会教育課

環境目標：3 【循環型社会】資源を有効に利用する循環型のまち



基本方針：1 4R推進のまちづくり

施策の基本的方向：(1) ごみの減量化の推進

- 行政の取り組み：① 4Rの総合的な推進
 ② リフューズ・リデュースの推進
 ③ リユースの推進
 ④ リサイクルの推進

	主な実施内容	担当課
①	おしかけ出前講座の開催 (19 自治会) 環境資源ギャラリー見学 (10 小学校4年生) 4Rチェック表を作成、市HP掲載	環境推進課
②	小売店などへのレジ袋有料化PR 生ごみ処理機補助金交付 (54件) ごみ処理非常事態宣言の実施 (ゴミの減量化) 環境だよりにて食品ロスPR	環境推進課
③	コロナ禍による事業中止 (朝市、フリーマーケット、グルメの開催支援)	商工観光課
③	成人式にてマイ箸を贈呈 (525名)、リユースを呼びかけ 出前講座などにて、ふとん回収のPR	環境推進課
④	資源物収集奨励金 (160 t、479 千円) 古紙拠点回収 (279 t) 剪定枝リサイクル助成金 (168 t、2,273 千円)	環境推進課

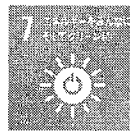
基本方針：2 ごみの適正な処理

施策の基本的方向：(1) ごみの減量化の推進

- 行政の取り組み：① 不法投棄のパトロール・監視、啓発活動の推進
 ② 市内一斉清掃の推進
 ③ 最終処分場の適正管理

	主な実施内容	担当課
①	監視カメラの設置 自治会へ不法投棄看板の配布 職員による不法投棄パトロール	環境推進課
①	道路維持管理パトロールの実施 (不法投棄の監視、道路上の 投棄物の撤去)	建設課
②	5/31 一斉清掃中止 (コロナ対策による) 自治会からのごみ・側溝土の受入 (5月・9月)	環境推進課
③	水処理施設ポンプ等の修繕工事2件 水質検査測定 (放流水・地下水) の実施	環境推進課

環境目標：4 【地球環境】地球環境の保全に取り組むまち



基本方針：1 地球温暖化対策の推進

施策の基本的方向：(1) 地球温暖化防止の取り組みの推進

- 行政の取り組み：① 地球温暖化対策につながるライフスタイル転換の啓発
 ② 地球温暖化防止に関わる施策の推進
 ③ 環境マネジメントシステムの実践推進
 ④ 気候変動によって生じる影響に係る情報収集と適応策の検討

	主な実施内容	担当課
①	アースキッズ事業はコロナ禍による市内3小学校中止※牧之原小学校は実施(4人)	環境推進課
②	クールサマー菊川(5/1~10/31)の実施 ホットウインター菊川(12/1~3/31)の実施 環境推進員研修会(4・12月開催、二酸化炭素排出量削減対策)	環境推進課
③	令和3年度EA21認証(地区センター、東館)に向けた指導を実施 EA21取得支援セミナー(袋井・掛川・菊川市3市合同開催)の実施	環境推進課
④	気候変動に係る情報収集等	環境推進課

基本方針：2 地球環境を守るくらしの創出

施策の基本的方向：(1) 新エネルギーの利用促進

- 行政の取り組み：① 太陽光・太陽熱エネルギーの導入促進
 ② バイオマスエネルギーなどの新エネルギー導入の検討

	主な実施内容	担当課
①	太陽光発電システム設置等への補助(83件、3540千円) 公共施設の屋上等への太陽光発電設置検討	環境推進課
②	棚草水処理施設、文化会館アエルのRE100電力導入	環境推進課
②	ため池への太陽光発電設備設置の相談対応	農林課
②	バイオマスエネルギー先進地の実情確認	下水道課
②	調理に使用した廃食用油の業者回収(燃料などに再利用)	教育総務課

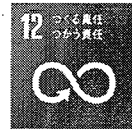
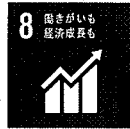
施策の基本的方向：(2) 地産地消の促進

- 行政の取り組み：① 地場製品の消費促進
 ② 地場製品の販売促進、販売箇所の拡大

	主な実施内容	担当課
①	食育活動・地産地消活動の促進(堀之内幼稚園、愛育保育園)	農林課
①	駅前商店街による朝市、フリーマーケットなどの事業はコロ	商工観光課

	ナ禍により中止	
①	学校給食の県内産農作物利用率46%維持	教育総務課
②	小笠高校「小さな収穫祭」の開催 静岡フェア（二子玉川）へ市内農作物の出店	農林課
②	コンビニセブンイレブンとの連携協定にて、店舗に菊川茶ペットボトルの設置や一煎茶パックを配布 フットサル大会（浜松市）にて菊川茶PR	茶業振興課
②	富士山静岡空港内ショールーム（空のしおり）にて、市内事業者のキャンプ用品を紹介 地域特産品をふるさと納税制度のお礼品	商工観光課

環境目標：5 【環境教育・環境活動】協働で実践するまち



基本方針：1 環境まちづくり活動の促進

施策の基本的方向：(1) 環境保全活動の促進

行政の取り組み：① 市民参加による環境活動の促進

	主な実施内容	担当課
①	市民活動団体交流会（2回、22人参加） ランチミーティング（4回、27人参加） 各地区コミュニティ協議会への職員参加し、助言や指導を行った	地域支援課
①	里山再生クラブと連携し、体験セミナーを実施（R2.10.3 菊川東中生徒2名参加）	地域支援課

施策の基本的方向：(2) 環境NPOなどの活動支援

行政の取り組み：① 環境活動団体への各種支援策の充実

	主な実施内容	担当課
①	1%地域づくり活動交付金により、環境活動団体等への財政支援を行った 市民活動団体への情報提供として、市民協働センター広報紙を12回発行、HP更新を29回、SNSによる情報発信を212件実施した	地域支援課
①	里山再生クラブと連携して竹粉の有効利用を実施した。R2年度実績：竹粉132袋（74人）配布	環境推進課

基本方針：2 環境意識の高揚

施策の基本的方向：(1) 環境教育・環境学習の推進

行政の取り組み：① 学校における環境教育・環境学習の推進

② 地域・家庭・学校が連携した環境学習の推進

	主な実施内容	担当課
①	各小中学校の社会科などで環境学習を実施 社会科副読本の改訂	学校教育課
②	アースキッズ事業の実施（牧之原小4年生4人） 環境衛生委員研修会の開催（委員：129名） 外国人向けゴミカレンダーの作成（ポルトガル語・英語・中国語）	環境推進課
②	出前行政講座「まぜればゴミ、分ければ資源」を16回実施（対象：自治会）	地域支援課
②	出前行政講座「水道水ができるまで」を1回実施（場所：7/7）	水道課

公文名浄水場、参加者：河城小学校4年生42名)	
-------------------------	--

施策の基本的方向：(2) 環境情報の発信

行政の取り組み：① ホームページや広報紙での環境情報の発信

	主な実施内容	担当課
①	市ホームページや新聞社への情報発信(R2.8.1 アエルマーフェスティバル2020 菊川河川調査隊、R2.10.2 水生生物調査(河城小学校4年生))	環境推進課
①	環境に関する情報発信を4件実施 市広報6月号に水に関する特集記事を掲載(全 6ページ、水の歴史、水の農業など	秘書広報課

2 数値目標

評価方法	A	…	順調に進んでいる。
	B	…	計画より少し遅れている。
	C	…	ある程度進んでいるが十分ではない。
	D	…	今後、積極的な取り組みが必要。
	E	…	取り組み内容の見直しが必要。

【農林課】

環境指標	目標値 (R 6)	実績値 (R 1)	実績値 (R 2)	評価
森の力再生事業の整備面積 (ha)	204.00	143.68	153.93	A

西方地区 (2か所 4.47 ha)、神尾地区 (3.12 ha)、三沢地区 (1.17ha) 地区にて計 10.25 ha を整備した。

【過去の実績】

年度	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26
箇所数	1	3	4	6	5	4	5	5
整備面積 (ha)	2.72	19.04	14.61	10.00	9.72	10.98	14.50	13.76

H27	H28	H29	H30	R 1	R 2	計
6	5	3	4	5	4	60
7.73	16.00	5.47	12.69	6.46	10.25	153.93

【農林課】

環境指標	目標値 (R 6)	実績値 (R 1)	実績値 (R 2)	評価
耕作放棄地解消面積 (ha)	88	74	77	A

34,186 m² (うち、5,797 m²は荒廃農地再生・集積促進事業を活用 (4名)) の耕作放棄地が解消された。

【過去の実績】

(単位: m²)

	H20	H21	H22	H23	H24	H25
放棄地面積	1,036,148	961,131	901,066	1,013,167	1,020,544	1,231,762
解消面積	58,939	11,423	121,131	121,112	72,129	56,415
解消面積累計	58,939	70,362	191,493	312,605	384,734	441,149

	H26	H27	H28	H29	H30	R1
	1,512,056	1,600,391	1,551,944	1,544,935	1,581,937	1,569,198
	81,826	50,315	86,459	35,712	42,179	6,139
	522,975	573,290	659,749	695,461	737,640	743,779

R2
1,724,304
34,186
777,965

【商工観光課・農林課・学校教育課・環境推進課】

環境指標	目標値 (R 6)	実績値 (R 1)	実績値 (R 2)	評価
自然に親しむ人数 (人/年)	59,396	57,903	28,312	—

新型コロナウイルス感染症対策により、観光関連事業の中止が多かった。※評価は中止

【過去の実績】

年度	H27	H28	H29	H30	R1	R2
人	54,392	48,397	58,188	58,796	57,903	28,312

【下水道課】

環境指標	目標値 (R 6)	実績値 (R 1)	実績値 (R 2)	評価
汚水処理人口普及率 (%)	79.51	69.44	71.47	A

公共下水道は、堀之内、半済及び加茂地内にて 1,884.6mの管渠を整備し、西通り、本通り上、本通り下、五丁目上、西袋地区の 7.8ha の区域の供用を開始した。

ホームページや広報紙にて浄化槽設置事業費補助制度の周知を行った。

単独処理浄化槽から合併処理浄化槽への付け替え基数は、令和 2 年度 32 基（令和元年度 29 基、平成 30 年度 26 基、平成 29 年度 32 基）であった。

		整備人口内訳
人口	48,066 人	・浄化槽整備 20,174 人
整備人口	34,353 人	・コミプラ処理 744 人
普及率	71.47%	・下水道整備 13,435 人

※コミュニティ・プラント

- ・奥の谷地域し尿処理施設（菊川市下平川 4214-1）
- ・平尾下水道処理場（菊川市平尾 13）

【過去の実績】

年度	H27	H28	H29	H30	R1	R2
%	61.4	63.9	66.2	68.3	69.44	71.47

【環境推進課】

環境指標	目標値 (R 6)	実績値 (R 1)	実績値 (R 2)	評価
水生生物調査の参加団体数 (団体)	10	4	3	C

全小学校において水生生物調査をしていただくよう毎年校長会にてお願いをしているが、校外活動に時間を要するため、調査実施は厳しい状況である。

7/26 奥横地こどもエコクラブ 20 名（子供 6 名大人 14 名）

8/1 アイルマフェスティバル水生生物調査隊 39 名（13 家族、子供 26 名、大人 13 名）

10/2 河城小学校 4 年生 45 名

【過去の実績】

年度	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2
団体	6	5	5	7	6	4	3

環境指標	目標値 (R 6)	実績値 (R 1)	実績値 (R 2)	評価
リバーフレンドシップ制度参加団体数(団体)	24	26	26	A

リバーフレンドシップ制度：地域住民等が川の清掃や除草等の河川美化活動を行い、地域全体で身近な環境保護への関心を高める取り組み。県と市町が連携して活動団体の取り組みを支援する市民と行政の協働事業。

稲ヶ部川流域の1自治会と制度参加に向けて調整したが、不調に終わった。
令和3年度の制度参加に向け、1企業と1自治会の調整を行っている。

【リバーフレンドシップ制度参加団体】

No.	団体名	河川名
1	御門自治会	上小笠川
2	政所自治会	上小笠川
3	高田自治会	上小笠川
4	杉森自治会	上小笠川
5	段平尾自治会	上小笠川・稲荷部川
6	牛淵自治会	牛淵川
7	小笠高橋川河川愛護会	小笠高橋川
8	河東西自治会	小笠高橋川
9	河東中自治会	小笠高橋川
10	東河東自治会	小笠高橋川
11	磯部自治会	小笠高橋川
12	三協自治会 岩ヶ崎地区	丹野川
13~21	西富田自治会 (計9組)	富田川
22	古谷自治会	古谷川・内谷川
23	御門自治会 北側班	上小笠川
24	平尾自治会	稲荷部川
25	東平尾自治会	稲荷部川
26	西平尾自治会	稲荷部川

【過去の実績】

年度	H27	H28	H29	H30	R 1	R 2
団体	7	13	21	22	26	26

【環境推進課】

環境指標	目標値 (R 6)	実績値 (R 1)	実績値 (R 2)	評価
悪臭や騒音などの苦情件数 (件)	10 件以下	19	17	C

※野焼きはカウントしていない。

悪臭 9 件 (堆肥・アンモニア臭、食用油臭)

騒音 7 件 (新築工事の音、荷物の積み下ろしの音、圧送ポンプの音など)

通報があり次第、現地に駆け付け対応している。

【過去の実績】

年度	H27	H28	H29	H30	R 1	R 2
件	28	19	20	20	19	17

【都市計画課】

環境指標	目標値 (R 6)	実績値 (R 1)	実績値 (R 2)	評価
公園の満足度 (%)	60.6	55.9	56.5	A

※市民アンケート調査結果より

和田公園・菊川公園・菊川運動公園を菊川市体育協会グループ管理委託した。15 公園を 12 自治会等に管理委託した。市民などによる積極的な環境保全活動を支援していく。

【自治会管理公園一覧 (都市計画課 都市公園管理委託)】

No.	委託公園名	自治会名	No.	委託公園名	自治会名
1	仲島 1 号公園	仲島	10	小太郎東公園	奥横地
2	仲島 2 号公園	仲島	11	虹の丘公園	虹の丘
3	野添公園	三軒家	12	サンライズ公園	サンライズ
4	西袋公園	西袋	13	サングリーン公園	東富田
5	駅南 1 号公園	本通り上	14	星ヶ丘公園	星ヶ丘
6	駅南 3 号公園	新通	15	柳 2 号公園	柳町
7	駅南 4 号公園	五丁目上			
8	駅南 5 号公園	五丁目上			
9	小太郎西公園	奥横地			12 自治会

【過去の実績】

年度	H26	H27	H28	H29	H30	R 1	R 2
%	70.6	73.3	74.1	72.1	53.6	55.9	56.5

※平成 30 年度が低くなった理由：市民アンケートの質問内容の変更による。満足・やや満足・普通・やや不満、不満・わからない」の 6 回答から、「そう思う(満足)・どちらかというと思う、どちらかといえば思わない、そう思わない(不満)」の 4 回答に変更したため。

【建設課】

環境指標	目標値 (R 6)	実績値 (R 1)	実績値 (R 2)	評価
アダプトロード制度 実施箇所 (箇所)	3	2	2	A

アダプトロード制度：住民や道路利用者が道路の清掃・ゴミ拾い・除草や植栽の剪定・草花の管理等の美化活動を通じて、住民等と道路管理者（県及び市）との協働による豊かで快適な道路空間を創造する取り組み。

【実施箇所】

団体名	道路 (美化活動)
はなみずきの会	主要地方道掛川浜岡線 (加茂地区区間)
総合保健福祉センター周辺地元住民	朝日線 (総合保健福祉センター付近)

引き続き、県や地元と調整をとりながら新団体の制度加入を進めていく。

【過去の実績】

年度	H27	H28	H29	H30	R 1	R 2
箇所	2	2	2	2	2	2

【環境推進課】

環境指標	目標値 (R 6)	実績値 (R 1)	実績値 (R 2)	評価
リサイクル率 (%)	27.3	22.1	21.0	C

コロナ禍により、集団回収を中止または回数を減らしたところがあり、集団回収量は前年対比89%であった。資源物の店頭回収が盛んになってきているため、リサイクル率が下がったと考えられる。スーパーなどでの店頭回収が増えており、定着化してきていることが原因と考えられる。今後、リサイクル品目を増やしリサイクル量の増加をめざす。令和3年度は食用油リサイクルについての検討を行う。

【ゴミ排出量とリサイクル率】

(単位：t/年)

項目	数量	内 訳	
総排出量	11,370	家庭系ゴミ	8,786
		事業系ゴミ	1,936
		集団回収	648
総資源量	2,389	直接資源化量	1,509
		処理後資源化量	232
		集団回収量	648
リサイクル率 (%)	21.0		

【過去の実績】

年度	H27	H28	H29	H30	R 1	R 2
%	25.9	24.3	24.1	22.4	22.1	21.0

【環境推進課】

環境指標	目標値 (R 6)	実績値 (R 1)	実績値 (R 2)	評価
不法投棄件数 (件)	75 件以下	70	58	A

職員による不法投棄パトロールを実施した。監視カメラを要望のある箇所に設置した。不法投棄防止看板を要望自治会に配布した。市民に対して不法投棄されない土地の管理をお願いしている。

【過去の実績】

年度	H27	H28	H29	H30	R1	R2
件	76	61	71	75	70	58

【環境推進課】

環境指標	目標値 (R 6)	実績値 (R 1)	実績値 (R 2)	評価
市公共施設における CO ₂ 排出量 (t-CO ₂)	5,993	6,591	6,353	A

環境に配慮した電力の購入や、照明のLED化を進めていく。

令和3年度から RE100 電力を棚草水処理施設と菊川市文化会館アエルに導入した。これにより年間 286 t-CO₂ の削減効果が見込まれる。

エコアクション 21 の導入 (認証済：市公共施設 28 施設、予定：令和3年度に各地区センター及び東館)。

【過去の実績】

年度	H27	H28	H29	H30	R1	R2
t-CO ₂	6,707	6,692	6,694	6,818	6,591	6,353

【環境推進課】

環境指標	目標値 (R 6)	実績値 (R 1)	実績値 (R 2)	評価
太陽光発電システムの設置件数 (件)	3,389	2,988	3,158	A

※資源エネルギー庁公表の数値

【菊川市自然エネルギー利用促進補助金】

・補助限度額など

対象機器	補助金額	限度額
太陽光発電システム	1kw 当たり 8,000 円	40,000 円
家庭用リチウムイオン蓄電池	蓄電容量 1kwh 当たり 12,000 円	60,000 円
太陽熱温水器	集熱パネルの面積 1㎡ 当たり 2,000 円	8,000 円
ソーラーシステム	集熱パネルの面積 1㎡ 当たり 2,000 円	12,000 円

・補助金実績 (件数)

対象機器	H27	H28	H29	H30	R1	R2
太陽光発電システム	86	85	93	63	49	42
家庭用リチウムイオン蓄電池	-	-	-	28	31	33
太陽熱温水器	20	17	10	2	5	4
ソーラーシステム	15	5	6	7	1	4
計	121	107	109	100	86	83

【過去の実績】

年度	H27	H28	H29	H30	R 1	R 2
件	2,092	2,324	2,555	2,789	2,988	3,158

【教育総務課】

環境指標	目標値 (R 6)	実績値 (R 1)	実績値 (R 2)	評価
学校給食での地場産品 (県内産) 利用率 (%)	46%以上	46	46	A

給食停止期間があったものの、夏休みや冬休みを短期間し給食提供ができ、気候も安定したことにより、地場産品 (県内産) 利用率も目標を達成することができた。今後も遠州夢咲農協などと連携し、地場産野菜を取り入れた献立を作成し、目標達成できる体制を継続していく計画である。

【過去の実績】

年度	H27	H28	H29	H30	R 1	R 2
%	41	46	46	46	46	46

環境指標	目標値 (R 6)	実績値 (R 1)	実績値 (R 2)	評価
環境保全活動を実施した回数 (回)	168	163	152	B

計画段階では前年度以上の実施が予定されていたが、新型コロナウイルス感染症の影響により、環境活動を中止した団体もあり、実績としては前年度を下回る結果となった。今後も、コロナ禍においても活動を継続できるよう、感染症対策や、新しい生活様式に沿った取組みに関する情報提供や情報共有を行っていく。コミュニティ協議会については、引き続き担当職員が各地区の定例会等に参加し、助言、支援を行っていく。

令和2年度1%交付金活用団体の環境に係る取組

No.	団体名	区分	活動名	内容	回数
1	加茂地区コミュニティ協議会	コミ協	加茂地区環境美化活動	水路清掃・除草・ゴミ拾い	3
2	町部地区コミュニティ協議会	コミ協	えき*はなプロジェクト	花壇整備・植栽	0
3	内田地区コミュニティ協議会	コミ協	親子ふれあい奉仕作業	除草・清掃活動・ゴミ拾い	0
			地域をきれいにする活動	除草・清掃活動・ゴミ拾い	9
			地区センター花クラブ事業	植栽	0
4	六郷まちづくり協議会	コミ協	みどり・花いっぱい運動	花壇整備・植栽	12
			青葉台コミセン利用委員会	清掃、植栽	3
			牧之原農村婦人の家利用委員会	清掃、植栽	2
			耕作放棄地対応事業	草刈り、農地管理	3
5	横地地区コミュニティ協議会	コミ協	横地くらぶがランドゴルフ	草刈り、芝刈り、公園管理	11
			ふれあい農園	草刈り、農園管理、植付け	4
6	河城地区コミュニティ協議会	コミ協	地域公共施設環境改善事業	清掃、草刈り	8
7	平川地区コミュニティ協議会	コミ協	おもしろ農園	草刈り、農園管理、植付け	9
			こども昆虫展	草刈り	1
8	みねだ地域づくり協議会	コミ協	発見！体験！みねだの自然	自然教室	1
			みねだ花&クリーン作戦	花壇整備・植栽	12
9	小笠東コミュニティ協議会	コミ協	子育て支援にここ☆	花壇整備	1
			くすりん花の会	花壇整備	12
10	西富田ホテルの里委員会	地域	西富田ホテルの里づくり	水路整備	3
11	田んぼアート菊川実行委員会	地域	田んぼアート作成鑑賞	草刈り	3
12	横地城址運営協議会	地域	横地城桜まつり	自然保護、草刈り	1
13	NPOうまのあと	地域	馬の景色を作ろうプロジェクト	牧場保全管理	1
14	花咲くあおばだい	地域	花いっぱいの街づくり	花壇整備・植栽・苗配布	15
15	和田緑を守る会	地域	緑を守る活動、緑化推進	花壇整備・除草・樹木管理	7
16	小川端花の会	地域	健康で明るい一体感のある地域づくり	花壇整備・植栽・除草	15

17	奥横地こどもエコクラブ	地域	未来ある子供達に美しい自然を残す活動	環境保全・花壇整備	7
18	潮海寺まちづくり推進協議会	地域	公園管理	植栽・除草	7
19	そばづくりクラブ アグリろくごう	地域	そばづくりとソバ打ち体験	草刈り	2
計					152

【過去の実績】

年度	H27	H28	H29	H30	R 1	R 2
回	109	177	170	153	163	152

【地域支援課】

環境指標	目標値 (R 6)	実績値 (R 1)	実績値 (R 2)	評価
環境NPO、環境ボランティアなどの組織数 (組織)	13	12	14	A

令和2年度末の市民協働センター登録団体及び、菊川市1%地域づくり活動交付金の申請団体のうち、環境活動を行う団体は、新型コロナウイルス感染症の影響により地域活動が縮小傾向にある中、前年度より2団体増の14団体となった。
引き続き1%地域づくり活動交付金による財政支援を行っていくとともに、新たな団体の活動に向け周知・広報を実施していく。

団体一覧 (市民協働センター登録団体及び1%交付金申請団体より)

No.	団体名
1	NPO 法人 里山再生クラブ
2	NPO 法人 せんがまち棚田倶楽部
3	小川端花の会
4	環境菊川野鳥の会
5	花咲くあおばだい
6	横地城跡運営協議会
7	西富田ホテルの里委員会
8	田んぼアート菊川実行委員会
9	和田緑を守る会
10	潮海寺まちづくり推進協議会
11	奥横地こどもエコクラブ
12	たねあかり
13	NPO 法人 うまのあと
14	そばづくりクラブ アグリろくごう

【過去の実績】

年度	H27	H28	H29	H30	R 1	R 2
組織	5	5	14	12	12	14

【学校教育課】

環境指標	目標値 (R 6)	実績値 (R 1)	実績値 (R 2)	評価
総合的な学習の時間 などにおける環境学 習の実施 (校)	12	12	12	A

各学校での環境学習の実態を把握し、総合的な学習の時間や教科指導等において環境学習を推進することができた。環境教育・環境学習をより推進するために、社会科副読本の改訂が完了し、最新の情報が反映された資料となった。令和3年度も引き続き、各校の実態に合わせた環境学習を総合的な学習の時間や教科指導において推進していく。

【イベント実績 (環境推進課調べ)】

- アースキッズ事業 : 牧之原小学校 (牧之原市) 4名
- 水生生物調査 : 河城小学校 45名
- 水の出前講座 : 横地小学校、河城小学校、堀之内小学校 計130名

【過去の実績】

年度	H27	H28	H29	H30	R 1	R 2
校	10	12	12	12	12	12

3 重点取組施策

施策名：一人一日当たりごみ排出量少なさ県内No.1

担当課：環境推進課

内 容：出前行政講座の開催及び推進

4Rを推進するための周知・啓発

事業系ごみ削減のための事業者への説明会の開催

実 績：①ごみ減量や分別徹底の出前行政講座を19回実施

友田、岳洋、段横地、西横地、土橋、奈良野、上平川、奥横地、川島、公文名、堀之内、平ノ都、吉沢、下倉沢、和田、西富田

資料配布のみ：島川、沢田、西富田

②環境だよりの発行

6月号、10月号（ごみ持ち去りの注意喚起、生ごみ処理機助成制度）

12月号（食品ロス削減について）

2月号（自治会別ごみ量調査、ごみの出し方）

③事業系ゴミの削減と適正排出を周知するために、3事業所（小林製材所、遠州運輸、中部カレット）へ説明を実施した。

結 果：令和2年度1人1日当たりのごみの排出量 644グラム（暫定）

※令和2年度の全国数値は、令和4年度中に発表される予定。

1人1日当たりのごみの少なさ排出量（県内上位3自治体）

【単位：グラム】

	H29		H30		R1	
1	森町	636	掛川市	646	掛川市	627
2	菊川市	636	菊川市	646	菊川市	656
3	掛川市	637	森町	664	森町	669

施策名： 海洋プラスチックごみ防止「6R県民運動」の取り組み

担当課：環境推進課

内 容： 「海洋プラスチックごみ防止6R県民運動」の実施

発生抑制対策：リデュース・リユース・リサイクル・リフューズ
流出防止対策：リターン・リカバー

実 績： 1 海洋プラスチックごみ防止6R県民運動「のぼり旗」の設置
本庁舎及び小笠支所に設置した。

2 海洋プラスチックごみ防止6R県民運動「チラシ」の掲示
市内地区センターへ掲示した。

3 R県民運動エコバッグの配布
環境推進課窓口にて配布設置。

施策名：エコアクション21認証取得事業者数UP

内 容：認証取得支援セミナーの継続的な開催
認証取得による企業メリットの周知

実 績： 1 エコアクション21認証取得セミナーの開催

袋井市、掛川市と合同のセミナーを開催した。

市HPや市商工会総会へセミナー開催の案内をお知らせした。

菊川市事業者の参加は無かった。

2 菊川市内のエコアクション21認証状況

14事業所（令和3年3月末現在） ※令和2年度：+1事業所

施策名：地域循環共生圏プラットフォーム構築

担当課：環境推進課

内 容：地域循環共生圏を推進するためのプラットフォームの構築を検討

実 績：プラットフォーム構築に向け下記事業を実施した。

1 RE100 電力の購入（電気の地産地消）

令和3年4月1日から、文化会館アエル及び棚草最終処分場浸出水処理施設高圧電力をRE100電力とした。小水力発電西方発電所で発電された電力を購入することにより電力の地産地消を進めた。

電力購入先：鈴与電力(株)

CO2削減率：4.3%減（令和元年度ベース）

2 市給食センター食糧残差の有効利用（資源の市内循環）

令和3年度から給食センターで発生する食糧残差約50トン／年を、市内バイオガスプラントの発電原料として利用。

事業者名：鈴与商事(株)

3 その他

市内使用済食用油の有効活用を検討中

施策名：地域新電力（自治体新電力）導入

担当課：環境推進課

内 容：地域内での発電電力を最大限に活用する地域新電力（自治体新電力）の導入についての検討

実 績：掛川市新電力会社の動向把握

会社名：かけがわ報徳パワー株式会社

設立：2020年7月7日

資本金：2990千円（うち1000万円掛川市）

出資者：13社

事業内容：令和3年度から出資者の大規模太陽光発電電力を市公共施設へ供給予定（将来的には風力発電の電力を公共施設へ供給検討中）

事業効果：電力の地産地消

【報告1】第2次菊川市環境基本計画進行状況（令和2年度分）について

菊川市環境審議会委員

↑ 記名をお願いします。

ページ	質問など

令和3年10月8日（金）までに、同封の返信用封筒にて、ご返送くださるようお願いしま
す。

2050年 二酸化炭素排出実質ゼロ表明 自治体

2021年8月31日時点

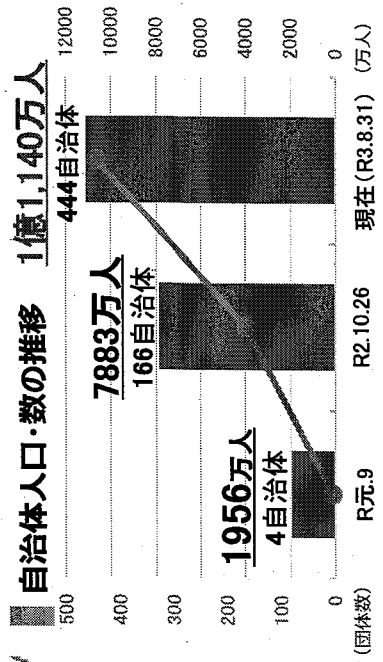
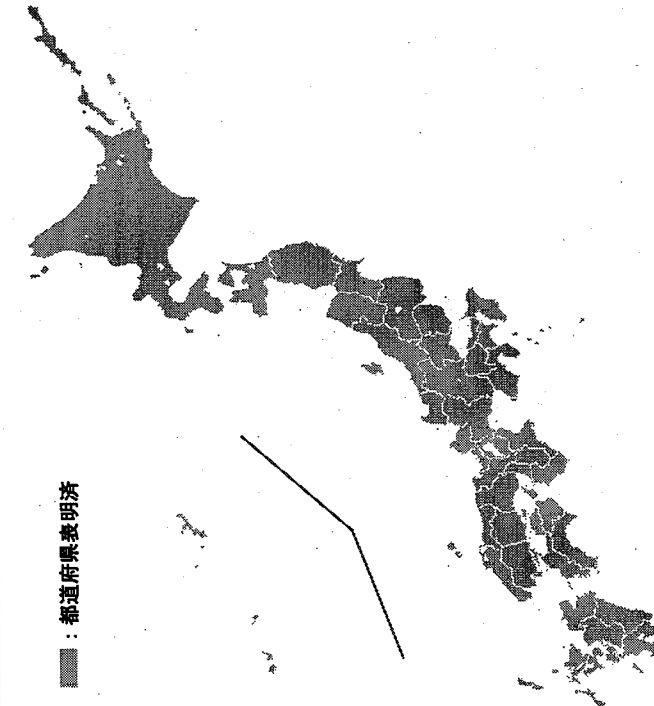


■ 東京都・京都市・横浜市を始めとする444自治体（40都道府県、268市、10特別区、106町、20村）が「2050年までに二酸化炭素排出実質ゼロ」を表明。表明自治体総人口約1億1,140万人※。

※表明自治体総人口（各地方公共団体の人口合計）では、都道府県と市区町村の重複を除外して計算しています。

表明都道府県（1億72万人）

表明市区町村（6,414万人）



北海道	宮城県	茨城県	栃木県	埼玉県	東京都	新潟県	山梨県	長野県	岐阜県	静岡県	愛知県	徳島県	香川県	高松県	岡山県	広島県	山口県	福岡県	佐賀県	熊本県
古平町 札幌市 二七町 石狩市 稚内市 厚岸町 厚岸町 厚岸町 厚岸町 厚岸町 厚岸町 厚岸町 厚岸町 厚岸町 厚岸町 厚岸町 厚岸町 厚岸町 厚岸町 厚岸町 厚岸町 厚岸町 厚岸町	気仙沼市 富谷市 美郷町 仙台市 岩沼市 秋田県 大館市 大館市 大館市 大館市 大館市 大館市 大館市 大館市 大館市 大館市 大館市 大館市 大館市 大館市 大館市 大館市	水戸市 土浦市 古河市 常総市 常総市 常総市 常総市 常総市 常総市 常総市 常総市 常総市 常総市 常総市 常総市 常総市 常総市 常総市 常総市 常総市 常総市 常総市	宇都宮市 宇都宮市 宇都宮市 宇都宮市 宇都宮市 宇都宮市 宇都宮市 宇都宮市 宇都宮市 宇都宮市 宇都宮市 宇都宮市 宇都宮市 宇都宮市 宇都宮市 宇都宮市 宇都宮市 宇都宮市 宇都宮市 宇都宮市 宇都宮市 宇都宮市	さいたま市 さいたま市 さいたま市 さいたま市 さいたま市 さいたま市 さいたま市 さいたま市 さいたま市 さいたま市 さいたま市 さいたま市 さいたま市 さいたま市 さいたま市 さいたま市 さいたま市 さいたま市 さいたま市 さいたま市 さいたま市 さいたま市	東京都 東京都 東京都 東京都 東京都 東京都 東京都 東京都 東京都 東京都 東京都 東京都 東京都 東京都 東京都 東京都 東京都 東京都 東京都 東京都 東京都 東京都 東京都	新潟県 新潟県 新潟県 新潟県 新潟県 新潟県 新潟県 新潟県 新潟県 新潟県 新潟県 新潟県 新潟県 新潟県 新潟県 新潟県 新潟県 新潟県 新潟県 新潟県 新潟県 新潟県 新潟県	山梨県 山梨県 山梨県 山梨県 山梨県 山梨県 山梨県 山梨県 山梨県 山梨県 山梨県 山梨県 山梨県 山梨県 山梨県 山梨県 山梨県 山梨県 山梨県 山梨県 山梨県 山梨県 山梨県	長野県 長野県 長野県 長野県 長野県 長野県 長野県 長野県 長野県 長野県 長野県 長野県 長野県 長野県 長野県 長野県 長野県 長野県 長野県 長野県 長野県 長野県 長野県	静岡県 静岡県 静岡県 静岡県 静岡県 静岡県 静岡県 静岡県 静岡県 静岡県 静岡県 静岡県 静岡県 静岡県 静岡県 静岡県 静岡県 静岡県 静岡県 静岡県 静岡県 静岡県 静岡県	愛知県 愛知県 愛知県 愛知県 愛知県 愛知県 愛知県 愛知県 愛知県 愛知県 愛知県 愛知県 愛知県 愛知県 愛知県 愛知県 愛知県 愛知県 愛知県 愛知県 愛知県 愛知県 愛知県	徳島県 徳島県 徳島県 徳島県 徳島県 徳島県 徳島県 徳島県 徳島県 徳島県 徳島県 徳島県 徳島県 徳島県 徳島県 徳島県 徳島県 徳島県 徳島県 徳島県 徳島県 徳島県 徳島県	香川県 香川県 香川県 香川県 香川県 香川県 香川県 香川県 香川県 香川県 香川県 香川県 香川県 香川県 香川県 香川県 香川県 香川県 香川県 香川県 香川県 香川県 香川県	高松県 高松県 高松県 高松県 高松県 高松県 高松県 高松県 高松県 高松県 高松県 高松県 高松県 高松県 高松県 高松県 高松県 高松県 高松県 高松県 高松県 高松県 高松県	岡山県 岡山県 岡山県 岡山県 岡山県 岡山県 岡山県 岡山県 岡山県 岡山県 岡山県 岡山県 岡山県 岡山県 岡山県 岡山県 岡山県 岡山県 岡山県 岡山県 岡山県 岡山県 岡山県	広島県 広島県 広島県 広島県 広島県 広島県 広島県 広島県 広島県 広島県 広島県 広島県 広島県 広島県 広島県 広島県 広島県 広島県 広島県 広島県 広島県 広島県 広島県	山口県 山口県 山口県 山口県 山口県 山口県 山口県 山口県 山口県 山口県 山口県 山口県 山口県 山口県 山口県 山口県 山口県 山口県 山口県 山口県 山口県 山口県 山口県	福岡県 福岡県 福岡県 福岡県 福岡県 福岡県 福岡県 福岡県 福岡県 福岡県 福岡県 福岡県 福岡県 福岡県 福岡県 福岡県 福岡県 福岡県 福岡県 福岡県 福岡県 福岡県 福岡県	佐賀県 佐賀県 佐賀県 佐賀県 佐賀県 佐賀県 佐賀県 佐賀県 佐賀県 佐賀県 佐賀県 佐賀県 佐賀県 佐賀県 佐賀県 佐賀県 佐賀県 佐賀県 佐賀県 佐賀県 佐賀県 佐賀県 佐賀県	熊本県 熊本県 熊本県 熊本県 熊本県 熊本県 熊本県 熊本県 熊本県 熊本県 熊本県 熊本県 熊本県 熊本県 熊本県 熊本県 熊本県 熊本県 熊本県 熊本県 熊本県 熊本県 熊本県	

* 朱書きは表明都道府県、その他の色書きはそれぞれ共同表明団体、市区町村の表明のない都道府県名は省略

協議1 菊川市ゼロカーボンシティ宣言（菊川市地球温暖化実行計画（区域施策編）の策定）について

菊川市環境審議会委員

↑ 記名をお願いします。

御意見など

令和3年10月8日（金）までに、同封の返信用封筒にて、ご返送くださるようお願いいたします。